



# もも組だより 1月号



平成29年1月20日 ことり保育園 担当: 布瀬 貴

子ども達の元気な声とともに新年を迎えることができました。

最近、ジャンパーや靴を自分で着たり履いたりしようとする姿が多く見られるようになりました。上手く出来ずに保育者にやってもらおうとする子もいますが、「自由に手をいれてごらん」「テ-プをはかしてから履こうね」など声掛けをすることで最後まで諦めることなく頑張っており、自分のことは自分で行なおうとしています。

さて、先日園庭で遊んでいたときのことで。

てんとう虫のすべり台が好きで、何回も繰り返し滑っている子ども達。

階段のほかに2ヶ所登れるところがあり、それぞれが

好きなところから上まで来て友だち同士楽しそうに笑い合いながら仲良く滑っています。



また、型抜きをして遊ぶと、いろいろな形をした玩具を

持て来ては中に砂や土をたくさん入れて形を作って遊んでいます。

成功すると「出来たよ」と言いながら周りにはいる友だちや保育者に見せて拍手をして喜んでいます。



排泄面では、「オムツ見せて」と言われると、自ら着脱を行なっています。オムツが濡れていることを感じると「(おし、こ)出た」とオムツをポンポンと触りながら保育者に伝えてくれます。

また、オマルでの排尿が成功する子も増えてきました。

一人ひとりの成長を見守りながら、保育に取り組んで行きたいです。